

垃圾的区分・处理方法

请在指定日的上午8:30之前, 扔到指定的垃圾回收站。

请咨询如下南部清洁中心职员

●区分垃圾, 大型垃圾的回收申请, 垃圾回收站咨询 清潔促销担当 Tel.(0284)20-2141, (0284)20-2142

●搬入南部清洁中心的咨询 Tel.(0284)72-5300

<p>每周2次 星期</p> <p>□ ■ □</p>	<p>可燃垃圾</p> <p>【请减少食物的浪费】 但还是出食物垃圾时... ◆请把厨房垃圾充分除去水分后扔掉。 ◆请把垃圾改为肥料来减轻垃圾的重量。(安装厨房垃圾处理机器补助金交付制度的咨询: Tel:20-2141)</p>	<p>请装到市指定的垃圾袋里</p> <p>●请把厨房垃圾充分除去水分后扔掉。 ●橡胶, 皮革, 不能扔到资源垃圾的纸类和布类等</p> <p>●塑料袋, 食品托盘, 泡沫塑料, 塑料制品, 铝箔, 一次性暖贴, 食用油(用纸或布等吸收或者用凝固剂凝固), CD, DVD等 ※请将大泡沫箱等弄成小块以便装到指定塑料袋。 ※超市店铺也可以回收白色泡沫托盘, 请您协助再利用。 ※超过50cm的不能回收(大型垃圾)</p>	<p>请将如下垃圾装到透明或半透明塑料袋后扔。</p> <p>※如果厨房垃圾, 果实, 废纸等其他垃圾混在一起时不回收。 ●请清除纸尿裤的污物后扔。(动物的请装到指定袋后扔。) ●落叶, 草, 不能捆绑的小树枝 ※一次最多只能扔45L的4袋 ※请弄掉土, 尽量晾干后扔。</p>	<p>请捆绑后扔。</p> <p>15cm以内 30cm以内 50cm以内</p> <p>●请将修剪的树枝, 一根树枝直径15cm以内, 长50cm以内, 捆绑成直径30cm以内后扔。不用装到指定袋。 ※一次最多能扔3捆。</p>
<p>每月2次 第 第 星期</p> <p>□ ■ □</p>	<p>金属类</p> <p>喷雾罐, 打火机, 便携式卡式炉气罐是“有害垃圾”。</p>	<p>●请将空罐等垃圾先用水冲一下, 并压扁后扔。 ●金属类的锅, 水壶等</p> <p>※食品罐头等垃圾, 请先清除里面的残渣后扔。 ※超过长50cm的垃圾不能扔(以大型垃圾处理)</p>	<p>透明或半透明塑料袋</p> <p>公民馆等的回收箱也可以回收铝合罐。(仅限开馆时间内)</p>	<p>透明或半透明塑料袋</p>
<p>每月2次 第 第 星期</p> <p>□ ■ □</p>	<p>不可燃垃圾</p>	<p>●请用报纸或纸袋包好刀, 碎玻璃制品, 碎玻璃瓶等后, 写上“危险”后扔。 ※不回收注射针。 ●小型家电 足利市再利用从垃圾回收站回收的小型家电。</p> <p>●玻璃杯, 陶瓷器, 耐热玻璃容器, 镜子, 雨伞, 不能洗干净或除异味的玻璃瓶等 ※超过长50cm的不能回收, 按大型垃圾处理(雨伞例外)</p>	<p>【小型家电专用回收箱也可以回收】 ◆可以在回收箱回收的垃圾: 能放进箱子的投入口(竖15cm×横30cm)的, 用电, 电池的小型家电(电脑以及不能放进去的不能回收) ※设置在市政府2楼清洁推进课(只在上班时间内)</p>	<p>透明或半透明塑料袋</p>
<p>资源垃圾</p>	<p>纸盒</p> <p>●牛奶盒, 果汁盒等, 盒里面是白色的纸盒 ※请将里面是银色的纸盒按可燃垃圾处理。 ●请将纸盒冲洗后, 拆开, 晾干。</p>	<p>【请您务必区分纸类!】</p> <p>◆饼干纸盒, 餐巾纸盒, 有窗口的信封等不是可燃垃圾, 请按资源垃圾处理。 ◆如果大小不一样, 不好处理时, 请装到纸袋等后, 在资源垃圾的回收日扔。</p>	<p>请用绳捆绑</p>	
<p>报纸・宣传单</p> <p>●请将报纸和宣传单一起捆绑后扔。 公民馆的回收箱也可以回收。(仅限开馆时间内)</p>	<p>请用绳捆绑</p>			
<p>纸箱</p> <p>●请将空纸箱拆开折叠后, 用绳捆绑后扔。 ●请把胶布, 订书机针去掉后扔。</p>	<p>请用绳捆绑</p>			
<p>杂志・其他纸类</p> <p>●请将周刊杂志・平装书・教科书・笔记本・辞典等捆绑后扔。 ●请将饼干盒・餐巾纸盒・信封等较小的纸类装到纸袋等后, 捆绑后扔。 ●请将碎纸机切碎的纸屑装到透明的塑料袋, 以免纸屑飞散。(一次最多只能用45L的塑料袋扔4袋) ※请将塑料或塑料胶布等纸以外的东西去掉, 并将那些纸以外的东西按可燃垃圾处理。 ※请将感热纸, 合成纸, 脏纸, 有臭味以及残有食物和洗衣粉等的纸制容器按可燃垃圾处理。</p>	<p>请用绳捆绑</p>			
<p>布类</p> <p>●衣服类(衬衫或裤子等能穿的衣类) ●不用拆掉扣子, 拉链。 ※请将毛巾, 床单, 内衣, 脏衣服, 破衣服按可燃垃圾处理 ※不能回收被子, 薄被, 毛毯, 地毯</p>	<p>透明或半透明的塑料袋</p> <p>【请求】衣物如果被雨淋会产生霉, 无法再利用, 下雨天扔时, 请避免被雨淋。</p>	<p>请用绳捆绑</p>		
<p>瓶类</p> <p>●请把瓶盖取掉。 ●请把瓶内的东西倒掉, 用水冲一下后扔。 ●请将啤酒瓶, 酒瓶等能反复利用的瓶退给酒铺等。 ●处理瓶盖时, 请将树脂瓶盖按可燃垃圾处理, 金属瓶盖按不可燃垃圾处理。 ※请将碎瓶, 无法除去污垢和味道的瓶, 碟, 杯等, 按照不可燃垃圾处理</p>	<p>透明或半透明的塑料袋</p> <p>(请区分无色透明, 茶色, 其他颜色共三种瓶类。)</p>	<p>请用绳捆绑</p>		
<p>塑料瓶</p> <p>●取下盖子, 取下标签, 用水冲洗瓶子的内部, 然后将其取出而不压碎。 PET 只限有这个标识的瓶形状的塑料瓶。 【请注意】脏的, 有异物混杂的瓶不能再利用。</p>	<p>透明或半透明的塑料袋</p>	<p>请用绳捆绑</p>		
<p>有害垃圾</p> <p>●喷雾罐和蓄气筒应在内容物用完后丢弃, 不要在其上打孔。 ●请用完打火机后扔。 ●小型充电电池, 乾電池 ●荧光灯, 水银温度计等 ※请用纸巾包荧光灯, 灯泡, 以避免碎坏。</p>	<p>透明或半透明的塑料袋</p> <p>喷雾罐, 打火机, 便携式卡式炉气罐是“有害垃圾”。</p>	<p>请用绳捆绑</p>		

大型垃圾(事先申请)

●超过50cm并不能在市回收时处理的垃圾
电风扇, 地毯, 被子, 毛毯, 床, 自行车, 衣柜, 桌子, 其他

用电话或传真受理, 到家里取垃圾。

◆申请 清洁推进课指导担当(南部清洁中心内)
Tel 71-4192 Fax 72-5310

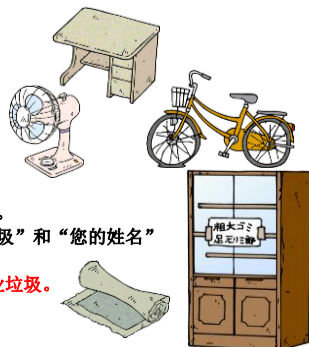
◆受理申请时间 平日的上午8:30~下午5:15

◆手续费 1个(组)1,460日元(含消费税)

◆处理方法 受理大型垃圾时, 将通知您回收日, 大概需要2周以上时间。
请在回收日的早上8:30为止, 在大型垃圾上贴上“大型垃圾”和“您的姓名”后, 扔到指定的地点。

◆注意 1次最多能申请5个(组)。不能指定回收时间, 不能回收产业垃圾。
请您自己把垃圾从屋内搬到外边。

※大型垃圾可以直接搬到南部清洁中心。(参考下栏)



不能在垃圾回收站回收的垃圾

◆如下的垃圾不能在垃圾回收站回收, 请您搬到南部清洁中心或找专业注册单位。(需要费用·按照单位费用也不同)
大量的垃圾(因搬家或修剪树枝等原因, 一次性出的大量垃圾),
事业垃圾(产业废弃物不能扔到垃圾回收站或搬到南部清洁中心),
大型垃圾(超过长50cm的垃圾)

市不能回收・处理的垃圾

◆如下品目以外, 产业废弃物, 含有有害物质, 有危险性的垃圾也不能处理。也不能搬到南部清洁中心。
请找贩卖店・专业处理垃圾的公司等处理。
具有代表性的垃圾/钢琴, 风琴, 耐火金库, 铁桶, 锅炉, 组立式仓库, 农具, 浴缸, 净化槽, 热水器, 便器, 气瓶, 药品类, 爆炸物, 起火物, 医疗废弃物, 水泥制品, 建筑废材, 汽车零件, 摩托车零件, 灭火器, 发烟筒, 自家用自来水泵, 电视, 冰箱, 空调, 洗衣机, 烘干机, 电脑(主机, 显示器), 保龄球等

家电再利用法对象品(电视, 空调, 冰箱, 冷冻库, 洗衣机, 烘干机)和电脑的废弃方法

【家电再利用法对象品】

①请找家电贩卖店, 或一般废弃物处理许可公司处理。(再利用费用以外, 还需要回收搬运费。)

②自己拿到指定回收场所。(请到最近的邮局购买家电再利用券后, 自己搬运到指定回收地点。)

【电脑】(主机, 显示器, 鼠标, 键盘等购买时附带的配件)

●请咨询PC制造商以进行收集, 或请快递员进行收集。

搬到南部清洁中心的垃圾回收

可以搬到清洁中心的日期时间: 星期一至星期五(年末年初休假期除外) 上午8:30~正午和 下午1:00~下午4:45

星期六上午8:30至12:00

所在地: 足利市野田町826-1 电话: 72-5300 手续费: ※每10kg220日元(含消费税)。

ごみの分け方・出し方

ごみは、決められた日の朝8:30までに、決められたごみステーションへ。

お問い合わせは、次の担当へお電話ください。

- ごみの分別、ごみステーションの相談…クリーン推進担当Tel: 20-2141、20-2142
- ごみの搬入、粗大ごみの回収申込み…南部クリーンセンターTel: 72-5300



クリーン推進課

週2回 曜日	<h3>①燃やせるごみ</h3> <p>※長辺が50cmを超えるものは出せません。 ⑩粗大ごみか直接搬入へ</p> <p>※食べ物の無駄を減らしましょう それでも出ってしまったときは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生ごみは、水切りを十分にしてから出しましょう。 ◆たい肥に変えて減量をしましょう。 <p>生ごみ処理機器設置費補助制度 お問合せ: Tel: 20-2141</p>	<p style="color: white; text-align: center;">指定ごみ袋に入れてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生ごみ（水切りをして） ●ゴム、皮革、資源物で出せない紙類や布類など ●ビニール袋、食品トレー、発泡スチロール、プラスチック製品、アルミ箔、使い捨てカイロ、食用油（紙や布等にしみ込ませるか、固化化）、CD、DVDなど ※大きい発泡スチロール等は、指定袋におさまるように細かく砕いてください。 ※白色トレーはスーパーの店頭回収を利用してリサイクルしましょう。 	<p>次のものは、透明か半透明の袋に入れて出してください。</p> <p>※生ごみ、果実、紙ごみ等の他のごみが混入している場合は回収しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●おむつ 中の汚物を除いてから出してください。（動物用は指定袋に入れる） ●落ち葉、草、しばって出せない小さな枝土をよく払い、なるべく乾燥後に出してください。 <p>※1回の排出は4.5ℓで4袋まで</p>	<p>しばって出ししてください。</p> <p>15cm以内 / 30cm以内 / 50cm以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ●せん定した枝木の枝は、一本の直径が15cm以内、長さ50cm以内にして、30cm以内に束ねて、指定袋に入れず、ひもでしばって出してください。 <p>※1回の排出は3束まで。</p>
-----------------------------	---	--	--	--

月2回 の曜日	<h3>②金属類</h3> <p>※長辺が50cmを超えるものは出せません。 ⑩粗大ごみか直接搬入へ</p> <p>※スプレー缶、カセットボンベ缶、ライターは⑩有害ごみへ</p> <h3>③燃やせないごみ</h3>	<ul style="list-style-type: none"> ●空き缶など中をすすぎ軽くつぶして出してください。 ●金属製のなべ、やかんなど ●刃物や割れたガラス製品、割れた鏡・割れたびんなど新聞紙や紙袋につつんで、「危険」と表示してください。 ●ガラスコップ、せともの、耐熱ガラス容器、鏡、汚れやにおいが取れないびんなど ●雨がさしばって出してください。（50cm以上可） ●小型家電製品 	<p>透明か半透明の袋</p> <p>透明か半透明の袋</p> <p>小型家電回収ボックスにも出せます。</p> <p>◆ボックスの投入口（縦15cm×横30cm）に入る、電気や電池で動く小型家電製品を回収しています。 ※ボックスは、市役所クリーン推進課に設置してあります。（開庁時間のみ）</p>
------------------------------	---	---	---

月2回 の曜日	資源物	<h3>④紙パック</h3> <p>このマークが目印です</p> <ul style="list-style-type: none"> ●牛乳パック、ジュースのパックなどで、パックの内側が白いもの ※内側が銀色のものは、①燃やせるごみへ ●洗って切り開いて、乾かしてください。 	<p>ひもでしばる。</p>
		<h3>⑤新聞紙・折込チラシ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●新聞紙と折込チラシを一緒にしばって出してください。 	<p>ひもでしばる。</p> <p>◆お菓子の箱、ティッシュの箱、窓付き封筒などは燃やせるごみではなく資源物になります。</p>
		<h3>⑥段ボール</h3> <p>このマークが目印です</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あき箱はたたんでしばって出してください。 ●テープ類やホチキス針は取り除いてください。 	<p>ひもでしばる。</p>
		<h3>⑦雑誌・その他の紙類</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●週刊誌・文庫本・教科書・ノート・辞書等は、しばって出してください。 ●菓子箱・ティッシュ箱・窓付き封筒などの小さいものは、紙袋などに入れて、しばって出してください。 ●シュレッダーした紙は、散らばらないように透明な袋に入れてください。（1回の排出は、45ℓ袋で4袋まで。） ※ビニールやセロテープ等の紙ではないものは、取り外し①燃やせるごみへ ※感熱紙、合成紙、汚れている紙、におい・食品や洗剤が取れない紙製容器は①燃やせるごみへ 	<p>ひもでしばる。</p>
		<h3>⑧布類</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●衣類（シャツやズボンなど着用可能なもの） ●ボタンやファスナーは、つけたまま出してください。 ※タオル、シーツ、下着、汚れているものや、破れているものは、①燃やせるごみへ ※ふとん、夏かけ、毛布、カーベットは不可 	<p>透明か半透明の袋</p> <p>※雨に濡れるとカビが発生して再利用できなくなってしまいます。雨天時に出す場合は濡れないようご協力をお願いします。</p>
		<h3>⑨びん類</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●フタを取って、中身を出し軽く水洗いして出してください。 ※びんのフタ 樹脂製のもの…①燃やせるごみへ 金属製のもの…②金属類へ ※ビールびんや一升びんなどの繰り返し使えるびんは、酒屋さんなどへお返しください。 ※割れたびん、汚れやにおいが取れないびんは、③燃やせないごみへ 	<p>透明か半透明の袋</p> <p>①無色透明 ②茶色 ③その他の色の3種類に分けて出してください。</p>
		<h3>⑩ペットボトル</h3> <p>このマークがあるびん状のものだけです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フタを取って、ラベルをはがし、ボトルの中を水洗いして、つぶさずに出してください。 	<p>透明か半透明の袋</p> <p>※中身が汚れたもの、異物が混入したものはリサイクルできません。</p>
		<h3>⑪有害ごみ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●ライター 中身を使い切ってから出してください。 ●乾電池、小型充電式電池 ●蛍光管、水銀使用の体温計など電球は割れないように、紙で包んでください。 ●スプレー缶、カセットボンベ 中身を使い切ってから、穴をあけずに出してください。 	<p>透明か半透明の袋</p>

⑫粗大ごみ（事前申込制）

- 長辺が50cmを超えるもの、かつ、市で処理できるもの
扇風機、カーベット、ふとん、毛布、自転車、たんす、机、その他（お問合せください）
- 電話又はファックスで申込みを受付け、お宅まで収集に伺います。

●申込先 南部クリーンセンター Tel: 72-5300 Fax: 72-5310
 ●受付時間 平日の午前8:30～午後5:15
 ●手数料 1個(組)1,460円(消費税込)
 ●出し方 受付時に概ね3週間後の収集日をお知らせします。収集日の朝8:30までに、受付時に決めた場所へ「粗大ごみ」と紙に書いて貼って出してください。

※1回の申込みは5個(組)まで。時間指定不可。事業系ごみ不可。
 ※屋内からの排出は申込者が行ってください。
 ※粗大ごみは、南部クリーンセンターへ直接搬入することもできます。（下欄参照）

ごみステーションでは回収しないごみ

- 粗大ごみ（長辺が50cmを超えるもの）
- 事業系ごみ
- 多量のごみ（引越しや庭木のせん定した枝など一度に多量に出るごみ ※多量…45ℓ袋で4袋を超える量）
- ◆南部クリーンセンターへ搬入するか、足利市が許可している業者（一般廃棄物処理業許可業者）に依頼してください。
 ・有料です。費用は業者により異なります。
 ・事業系ごみのうち、産業廃棄物は南部クリーンセンターへの搬入もできません。

市では回収・処理できないごみ

- 代表的なもの/ピアノ、オルガン、耐火金庫、ドラム缶、ボイラー、組立式物置、農機具、浴槽、浄化槽、温水器、便器、ポンプ、薬品類、爆発物、発火物、医療廃棄物、コンクリート製品、建築廃材、自動車部品、オートバイ部品、消火器、発煙筒、自家水道ポンプ、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機、パソコン(本体、ディスプレイ)、ボウリング遊玉、石、土、スプリング入りマットレスなど。
- ◆上記に掲げる品目以外でも、産業廃棄物・有害物質を含むもの・危険性のあるものなどは、市では処理できません。南部クリーンセンターへ搬入もできません。販売店・専門の処理業者などに処理を依頼してください。

南部クリーンセンターへのごみの持込み（直接搬入）

- 搬入できる曜日・時間 月～金曜日（年末年始休みを除く）…午前8:30～正午、午後1:00～午後4:45
土曜日…午前8:30～正午（祝日が重なる土曜日を除く）
- 所在地 足利市野田町826-1 Tel: 72-5300
- 手数料 搬入重量10kgにつき220円（消費税込）がかかります。

家電リサイクル法対象品とパソコンの廃棄方法

- 家電リサイクル法対象品（テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機）
 ①家電販売店又は一般廃棄物処理業の許可業者に依頼（リサイクル料金の他に業者の収集運搬料がかかります。）
 ②自分で指定引取場所へ持込む。（最寄りの郵便局で家電リサイクル券を購入し、指定引取場所へ搬入）
- パソコン（パソコン本体、ディスプレイ、マウス、キーボード等の購入時の標準添付品）
 ・パソコンメーカーに回収を依頼
 ◆足利市と連携協定を結んでいる事業者（リネットジャパンリサイクル株式会社）に回収を依頼することもできます。